

令和 6 年度

事業報告書

社会福祉法人 佐渡福社会

目 次

	頁
1 佐渡福祉会（法人全体）	1～6
2 法人本部	7～8
3 岩の平園（障がい者支援施設）	9～13
4 第二岩の平園（障がい者支援施設）	14～19
5 あんずの家（障がい福祉サービス事業所）	20～25
6 まつはらの家（障がい福祉サービス事業所）	26～30
7 そよかぜ（障がい福祉サービス事業所）	31～35
8 こもれび（相談支援事業所）	36～38
9 あてび（障がい者就業・生活支援センター）	39～42

佐渡福祉会（法人全体）

1 令和6年度事業概要

佐渡福祉会定款の目的、事業計画にもとづき、法人全体、障害者支援施設（岩の平園、第二岩の平園）、障害福祉サービス事業（あんずの家、まっはらの家、そよかぜ、グループホーム）、相談支援事業（こもれび）、障害者就業・生活支援センター事業（あてび）の円滑な経営に努めた。

(1) 各施設における利用者支援

前年度3月と今年度7月に第二岩の平園で確認された同一職員による利用者への不適切支援が障害者虐待と認定された。法人全体での対応が必要と判断し、各施設の管理職等による虐待対策委員会を設置して検討した。全職員に対してその内容を周知するとともに、虐待防止研修、啓発案内の配布及び掲示等を実施した。佐渡市からは複数回の聞き取り調査を受けたことから、その後の対応等について随時報告した。

前年度に引き続き、各施設では新型コロナウイルス等の感染防止対策を実施していたが、第二岩の平園で集団感染が発生した。他の施設でも利用者が新型コロナウイルス等に感染したことによって、通常の活動を制限した感染対策を行うことがあった。

(2) 各施設の経営及び計画的な整備

今年度は報酬改定があり、その内容に対応した基本報酬及び各種加算の取得増に努めた結果、事業収入は前年度より増額となった。一方で、岩の平園と第二岩の平園では前年度に引き続き利用者の逝去等による退所があり、施設入所利用者数の減、複数の欠員が生じた。今後の状況によっては定員変更等の対応が必要なことも確認された。

(3) 人材確保・育成

夏頃に募集した職員採用試験では申込者がいなかった。そのため、10月から随時募集、申込があった都度、試験を実施する方式に変更した。3名より申込があり、2名を採用したが、職員数不足は完全には解消できなかった。佐渡市インターンシップ事業（SADOJOB）への参加等、多様な人材確保活動にも取り組んだ。

育成については、外部講師を招いた管理職等研修、各種研修実施等によって取り組んだ。人事考課制度の見直しを行ったが、さらなる見直しが必要なことも確認された。

(4) 外部への情報発信・PR

多くの方に当法人を知ってもらえるイベント実施を計画し、準備を開始していたが、虐待事案発生の影響等を考慮し、今年度は中止とした。一方で、新型コロナウイルス感染対策の制限が緩和されたことから、あんずの家・まっはらの家での製品等の販売機会が拡大できた。各施設で外部の方々との交流機会を多く設けることもできた。

(5) 職員の人事

第二岩の平園で障害者虐待と認定された不適切支援を行った職員を解雇とした。他に、就業に適さない言動、利用者への不適切な対応が確認された職員（グループ世話人）がおり、助言等の対応、再三の指導でも改善されなかったことから、解雇とした（2名とも普通解雇）。虐待防止、不適切支援防止に関して、研修等の継続的な取り組みが必要なことが改めて確認された。

(6) 課題・その他

各施設の建物・設備の老朽化、経年劣化への対応がより一層必要となる。

今後、人口減少、少子高齢化がより顕著になる等の状況変化・動向に対応するため、定員に近い利用者数の確保、退職等に伴う職員確保の継続とともに、将来を見据えた事業運営の見直しの検討が必要なことも確認される。

2 役員等の状況

(令和7年3月31日現在)

(1) 理事

職	氏 名	地 区 名	就任年月日	備 考
理事長	弾正 佼一	相川羽田町	平成29年6月15日	H14.9.1～H16.8.31評議員 H16.9.1～H29.6.14理事
副理事長	児玉 功	金井新保乙	令和3年6月17日	H24.9.1～R3.6.17監事 R3.6.17～理事
〃	杉坂 芳文	新穂長畝	令和5年6月22日	R3.6.17～R5.6.22監事
常務理事	野口 孝一	城腰(両津)	令和6年11月1日	岩の平園長兼務
理 事	石井 孝良	八幡(佐和田)	平成24年9月1日	
〃	後藤 節子	金丸(真野)	令和5年6月22日	
〃	佐々木 隆	羽茂本郷	令和5年6月22日	

(2) 監 事

職	氏 名	地 区 名	就任年月日	備 考
監 事	藤井 寿一	原黒(両津)	令和5年6月22日	
〃	浅井 一弘	西三川(真野)	令和3年6月17日	R2.6.12～R3.6.17評議員

(3) 評議員

職	氏 名	地 区 名	就任年月日	備 考
評議員	熊谷 英男	下久知(両津)	平成22年5月20日	
〃	近藤 有朋	相川米屋町	令和3年6月17日	
〃	中川 直子	八幡町(佐和田)	令和3年12月10日	
〃	池 紀代美	吉井(金井)	平成28年9月1日	
〃	仲川 純子	新穂舟下	令和3年6月17日	
〃	恩田 祐子	目黒町(畑野)	平成31年3月18日	
〃	佐々木 正雄	大倉谷(真野)	令和3年6月17日	
〃	中川 奈保子	小木町	令和3年6月17日	
〃	小橋 敏膺	羽茂村山	平成22年9月1日	
〃	笠木 美保子	赤泊	令和3年6月17日	

(4) 評議員選任・解任委員

職	氏 名	地 区 名	就任年月日	備 考
評議員選任・解任委員	土屋 甚健	新穂青木	令和2年3月4日	
〃	本間 健人	新穂大野	平成29年3月16日	
〃	中嶋 羊一	栗野江(畑野)	平成29年3月16日	
〃	浅井 一弘	西三川(真野)	令和5年6月22日	監 事
〃	山下 博代	沢根五十里 (佐和田)	令和6年11月1日	あんずの家・ま つはらの家園長

(5) 第三者委員

職	氏 名	地 区 名	就任年月日	備 考
第三者委員	板垣 千恵子	新穂潟上	平成24年12月11日	
〃	川上 達也	新穂青木	令和5年3月16日	

3 評議員会・理事会等の開催状況

開催年月日	会議等	出席者	議事等
5月20日	令和5年度 法人監査	監事2名	1 令和5年度事業報告について 2 令和5年度決算について
6月4日	第1回理事会	理事6名 監事1名	1 令和5年度事業報告について 2 令和5年度決算について 令和5年度監査報告 3 職員給与規則の一部を改正する規則について 4 臨時職員等給与規則の一部を改正する規則について 5 再雇用職員等給与規則の一部を改正する規則について 6 岩の平園（障害者支援施設）運営規程の一部を改正する規程について 7 岩の平園（短期入所）運営規程の一部を改正する規程について 8 第二岩の平園（障害者支援施設）運営規程の一部を改正する規程について 9 第二岩の平園（短期入所）運営規程の一部を改正する規程について 10 そよかぜ（生活介護）運営規程の一部を改正する規程について 11 令和6年度第1次補正予算について 12 令和6年度定時評議員会の招集について 13 理事長の職務執行状況について
6月20日	定時評議員会	評議員8名 監事2名	1 令和5年度事業報告について 2 令和5年度決算について 令和5年度監査報告 3 令和6年度第1次補正予算について
9月12日	第2回理事会	理事6名 監事1名	1 虐待事案について 2 臨時職員等給与規則の一部を改正する規則について
10月9日	第3回理事会	理事7名 監事1名	1 理事候補者の選任について 2 令和6年度第2回評議員会の招集について
10月23日	第2回評議員会	評議員8名	1 理事の選任について
10月23日	第4回理事会	書面決議 (招集なし)	1 常務理事の選定について 2 評議員選任・解任委員の選任について
12月3日	第5回理事会	理事6名 監事2名	1 令和6年度第2次補正予算について 2 令和6年度第3回評議員会の招集について
12月13日	第3回評議員会	評議員7名	1 令和6年度第2次補正予算について

開催年月日	会議等	出席者	議事等
令和7年 3月6日	第6回理事会	理事7名 監事1名	1 地域連携推進会議に関する規程の制定について 2 職員就業規則の一部を改正する規則について 3 臨時職員等就業規則の一部を改正する規則について 4 職員給与規則の一部を改正する規則について 5 臨時職員等給与規則の一部を改正する規則について 6 再雇用職員等給与規則の一部を改正する規則について 7 事務組織規程の一部を改正する規程について 8 文書規程の一部を改正する規程について 9 職員の育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程について 10 職員の福利厚生に関する規程の一部を改正する規程について 11 人事考課規程の一部を改正する規程について 12 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程について 13 岩の平園（障害者支援施設）運営規程の一部を改正する規程について 14 岩の平園（短期入所）運営規程の一部を改正する規程について 15 第二岩の平園（障害者支援施設）運営規程の一部を改正する規程について 16 第二岩の平園（短期入所）運営規程の一部を改正する規程について 17 あんずの家（就労移行支援・就労継続支援B型）運営規程の一部を改正する規程について 18 まつはらの家（就労継続支援B型）運営規程の一部を改正する規程について 19 そよかぜ（生活介護）運営規程の一部を改正する規程について 20 そよかぜ（共同生活援助）運営規程の一部を改正する規程について 21 そよかぜ（短期入所）運営規程の一部を改正する規程について 22 こもれび（特定相談支援事業・一般相談支援事業・障害児相談支援事業）運営規程の一部を改正する規程について 23 あてび（障害者就業・生活支援センター）運営規程の一部を改正する規程について 24 令和7年度役員賠償責任保険契約について

開催年月日	会議等	出席者	議事等
令和7年 3月6日	第6回理事会	理事7名 監事1名	25 令和6年度第3次補正予算について 26 第3次中期計画の一部変更について 27 令和7年度事業計画について 28 令和7年度当初予算について 29 令和6年度第4回評議員会の招集について 30 園長の選任について 31 理事長の職務執行状況について
3月18日	第4回評議員会	評議員8名	1 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程について 2 令和6年度第3次補正予算について 3 第3次中期計画の一部変更について 4 令和7年度事業計画について 5 令和7年度当初予算について

4 法人全体で取り組んだ事項

(1) 広報紙『つくしんぼ』の発行

通算号数	発行日	主な記事
293号	令和6年 7月25日	能登半島地震発生に伴う職員の派遣、保護者会役員名簿、理事・監事・評議員による除草・清掃及び懇談会、新採用職員研修開催、令和5年度決算報告、各施設活動報告他
294号	令和7年 1月25日	新年の挨拶、常務理事就任の挨拶、職員採用試験の見直し、「SADO JOB2024」インターンシップ参加報告、炊き出し訓練の実施、交流会報告、助成事業紹介、各施設活動報告他

(2) キャリアパス委員会の活動

- ① サービスマニュアルチェックリストの実施
- ② 法人内研修及び施設内研修の実施

(3) 虐待防止委員会・身体拘束等適正化委員会の活動

- ① 人権侵害防止チェックリストの実施
- ② 虐待防止についての対策会議と職員への周知・教育

(4) 人事考課委員会の活動

- ① 人事考課制度見直しに向けた検討

(5) 入所施設検討委員会の活動

- ① 入所施設等の在り方を法人全体で検討

5 職員の状況

(令和7年3月31日現在)

(1) 職員等配置 (実人員) ※()内は兼務職員の配置数

事業所 区分		本部	岩の平園	第二 岩の平園	あんず の家	まつはら の家	そよかぜ	こもれび あてび	法人
職員	事務局長	1						(1)	1
	園長		1	1	(1)	1	1		4
	事務職員	8	1	1				(2)	10
	技能労務員		1						1
	栄養士		1	1	(1)	(1)	1		3
	調理員		4	4					8
	支援課長		1				1		2
	支援員		22	25	4	4	3	7	65
	看護職員		2	3(1)			2		6
	計	9	33	34	4	5	8	7	100
臨時職員	調理員		1		1				2
	支援員		3	2	3	2	5	1	16
	計	0	4	2	4	2	5	1	18
パート職員	技能労務員			5			1		6
	調理員		2		2	1	1		6
	支援員		4	3	3	3	3		16
	看護職員		1				1		2
	世話人						12		12
	計	0	7	8	5	4	18	0	42
総合計		9	44	44	13	11	31	8	160

6 職員の処遇等

(令和7年3月31日現在)

(1) 初任給

(単位：円)

区分	職種	事務員・支援員・看護職員・栄養士	技能労務員・調理員
大学卒		196,200	
短大・専門学校卒		179,100	173,700
高校卒		166,600	164,000

(2) 年齢・俸給・休暇等

(令和7年3月31日 正規職員＋再雇用 100名)

平均年齢	46.2 歳
平均勤続年数	14.6 年
平均年収	476 万円
年次有給休暇の1人当り年間平均取得日数	12.6 日
超過勤務の1人当り月間平均時間数	2.9 時間

7 その他

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

法人本部

1 令和6年度事業概要

法人の基本理念・基本方針及び法人本部の事業計画にもとづき、法人全体としての各種事務業務を不備なく円滑に処理するとともに、各施設とは主に事務業務において協力し、連携強化に取り組んだ。

(1) 各施設との協力・連携、事務業務の効率化

今年度も引き続き複数の担当職員が各施設の状況を確認し、その情報を共有しながら定期的に訪問して事務業務の協力を行うとともに、勤怠管理等に関する各種サポートにも取り組んだ。各施設の運営会議に出席して課題解決等にも協力した。さらには、DX・ICT（情報通信技術）を活用した業務効率化にも取り組んだ。職員の利便性も考慮したシステムに関する契約を締結し、次年度からの導入に向けて準備を進めた。

(2) 法人全体及び各施設の財務管理、施設整備

日々の会計処理により各施設の事業収入、支出状況を確認するとともに、今年度からの報酬改定の内容を確認し、各種加算取得も含めた事務処理を不備なく行うことによって、事業収入増額につなげることができた。また、各施設での運営会議等において、事業活動収支差率を算出した上で状況を報告した。

施設整備に関しては、施設負担が少なくなるように努めたが、補助金申請が認可されなかった影響等によって一部が計画どおりにできず、見直しが必要になった。

(3) 人材確保への取り組み

新たな採用活動として、佐渡市インターンシップ事業（SADO JOB）に参加した。申込された学生（大学3年生）に対し、令和8年4月採用予定に向けて、各施設での就業体験及び面接の調整を行った。就職フェアへの参加等、多様な活動も行った。また、職員採用に関して、紹介した者が採用試験の申込をして採用された場合に報奨金を支給する制度（職員紹介報奨金制度）の提案及び整備を行い、次年度から実施できるようにした。

各施設での臨時職員・パート職員の採用に関しては、面接に同席しての説明、関係する事務手続きを行った。採用された者に対しては各種説明により、職員として働くにあたっての不安の解消にも努めた。

(4) 職場環境改善への取り組み

福利厚生面での改善にも取り組んだ。職員がケガをした時の保険は以前から加入していたが、保険料が変わらない中で、ケガだけでなく病気による入院時にも補償が適用される等、これまでよりも適用範囲が拡大された内容への変更を行い、次年度から実施できるようにした。他の内容の見直し等、さらなる改善にも取り組んだ。

2 職員の状況

(1) 職員配置

(令和7年3月31日現在)

職 種 \ 区 分	職 員	臨時職員	パート職員	備 考
事務局長	1			
事務職員	8			
職員合計	9	0	0	総数9名

(2) 施設外研修

実 施 月	研 修 会 名	場 所	参加人数
6 月	新潟県経営協前期セミナー	新潟市	1
	新潟県相談支援専門員協会総会時研修	オンライン	1
8 月	社会福祉法人の経営力強化～財務会計と労務管理～	〃	1
	障害者差別解消法県条例に係るタウンミーティング	佐渡市	1
9 月	介護・医療事業者向け人材確保等に関するセミナー	オンライン	1
	安全衛生管理担当者研修会	佐渡市	1
	社会福祉会計簿記講座（10月まで計2回）	新潟市	2
	ハラスメント講習会（管理職向け）	オンライン	1
10月	障害者地域生活支援体制整備事業圏域別研修会（佐渡圏域）	佐渡市	1
11月	労務管理講習会	〃	1
	障がい者の就労支援ワーキング研修会	〃	1
	実践で学ぶ健康経営の効果	オンライン	1
	人材確保・育成・定着セミナー	〃	1
12月	福祉法人の人材定着に繋がるセミナー	〃	1
1 月	改正育児・介護休業法等明会	新潟市	1
2 月	カスハラ研修	オンライン	1
	I T導入補助金でコストを抑えて経理D X	〃	1

(3) 法人・施設内研修

実 施 月	研 修 会 名	場 所	参加人数
11月	法人内研修（外部講師による管理職等研修）	法人本部	2
1月～3月	法人内研修（虐待防止研修）	〃	9

(4) 主催者・スタッフ・講師等としての研修等参画

実 施 月	研 修 会 等 名 称	参画方式	場 所	参加人数
7 月	佐渡障がい福祉フォーラム	スタッフ	佐渡市	2

岩の平園（障がい者支援施設）

I 令和6年度事業概要

法人の基本理念と施設の運営目標に基づき、利用者個人に寄り添った支援と安心・安全な生活が送れるように施設運営に努めるとともに、中期計画に基づき事業を進めた。

1 利用者の状況

8月と9月に利用者各1名が逝去された。今年度末時点では47名、定員に対して3名減となる。生活介護事業（通所による利用）では5月に利用者1名と新規契約を行い、継続して利用している。

新型コロナウイルス感染症に関しては、少人数での利用者の感染が数回確認された。それぞれ10日間の感染症対策を行うことによって集団感染にはならなかった。前年度と比較して感染者数は少なかったものの、感染症対策の実施によって居室で過ごす時間が長くなった。その影響で、年齢問わず多くの利用者に日常生活動作の低下が確認され、段差のない場所、濡れていない場所での転倒が多くなった。

高齢化、重度化は年々進んでおり、病気による入院の頻度も多くなった。

2 福祉サービスの向上

島内の感染状況を確認しながら、交流会やミュージックケアなど地域交流の場を多く持つことができた。また、利用者とともに島内旅行や施設内での行事を企画し、年間計画にもとづいて充実した内容で実施することができた。

強度行動障害を有する利用者への対応は、少しずつではあるが進んでおり、日中活動の場や食事や休憩の場など区分けを行った。今後は、支援者が強度行動障害のある利用者に対して、同じレベルで理解できるようにするための研修などを行う必要があることが確認できた。

3 その他

職員やその家族の新型コロナウイルス感染や年度途中の退職、休職などによって職員数が少なくなり、勤務体制に大きな影響が生じたが、各勤務の時間調整や休日調整などによってサービスが低下しないように努めた。

支援記録システムや無線LAN導入により、働きやすい労働環境の整備を行った。また、固定電話からスマートフォンへの一部変更によって、職員間の連絡と連携が向上された。

時間外労働に関しては、サービス残業を解消するために時間外労働の事前申請を職員会議などで周知した。全体的に時間外労働は増えたものの、サービス残業は減少している。

Ⅱ 施設管理

1 職員の状況

(令和7年3月31日現在)

職 種		職 員	臨時職員	パート職員	備 考
園長（管理者）		1			
庶務課	事務職員	1			
	技能労務員	1			
	栄養士	1			
	調理員	4	1	2	
	職員数（実数）	7	1	2	
支援課	サービス管理責任者	1			
	生活支援員	22	3	4	
	看護職員	2		1	1名は第二岩の平園と兼務
	職員数（実数）	25	3	5	
職員合計		33	4	7	総数44名

2 非常時訓練

訓練の種類	回数	内 容
消防総合訓練	1	避難、通報、消火、AED使用訓練
消防訓練	10	避難、通報
緊急時電話連絡訓練	2	電話連絡訓練
防犯対策訓練	1	防犯訓練
地震対策訓練	2	避難

3 ボランティア

受入なし

4 職員研修

(1) 施設外研修

実施月	研 修 会 名	場 所	参加人数
5月	相談支援・障がい福祉サービス事業所新任者研修会	佐渡市	1
6月	安全運転管理者等講習	〃	1
7月	サービス管理責任者基礎研修（9月まで計4日間）	新潟市等	1
	相談支援従事者初任者研修（10月まで計7日間）	〃	1
9月	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	新潟市	1
10月	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	オンライン	1
	障害者地域生活支援体制整備事業圏域別研修会（佐渡圏域）	佐渡市	1
11月	リスクマネージャー養成研修会	東京都	1
12月	衛生推進者養成講習会	新潟市	1
	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	オンライン	1

(2) 法人・施設内研修

実施月	研 修 会 名	場 所	参加人数
4月	法人内研修（新採用職員研修・第1回）	法人本部	1
11月	法人内研修（新採用職員研修・第2回）	〃	1
1月	法人内研修（新採用職員研修・第3回）	〃	1
1月～3月	施設内研修（虐待防止研修）	岩の平園	43

5 施設実習受入

受入なし

Ⅲ 利用者支援

1 利用者の状況

(令和7年3月31日現在)

(1) 出身地区別

性別 \ 地区	両津	相川	佐和田	金井	新穂	畑野	真野	小木	羽茂	赤泊	計
男	9	3	1	4	0	1	4	2	1	1	26
女	5	3	3	3	0	1	1	1	1	3	21
計	14	6	4	7	0	2	5	3	2	4	47

(2) 年齢別

性別 \ 年齢	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計	最年少	最高齢	平均
男	1	2	2	5	14	1	1	26	26	93	59.4
女	1	2	3	3	6	5	1	21	27	82	58.6
計	2	4	5	8	20	6	2	47	—	—	59.0

(3) 障害支援区分別

性別 \ 区分	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	0	7	10	9	26
女	0	3	7	11	21
計	0	10	17	20	47
構成比(%)	0.0	21.3	36.2	42.6	100
平均区分					5.21

(4) 利用状況（施設入所支援）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
延べ利用者数	1,451	1,497	1,455	1,492	1,498	1,411	1,450
1日平均利用者数	48.4	48.3	48.5	48.1	48.3	47.0	46.8
区分 \ 月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計/平均	
延べ利用者数	1,391	1,418	1,438	1,284	1,420	17,205	
1日平均利用者数	46.4	45.7	46.4	45.9	45.8	47.1	

(5) 利用状況（生活介護、日中のみ利用者除く）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
延べ利用者数	1,359	1,388	1,361	1,395	1,425	1,321	1,338
1日平均利用者数	45.3	44.8	45.4	45.0	46.0	44.0	43.2
区分 \ 月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計/平均	
延べ利用者数	1,333	1,326	1,373	1,228	1,344	16,191	
1日平均利用者数	44.4	42.8	44.3	43.9	43.4	44.4	

(6) 入退所の状況（退所2名）

S. M (63歳女性) 令和6年8月31日 退所（逝去）

K. H (45歳女性) 令和6年9月20日 退所（逝去）

2 健康管理

(1) 保健衛生活動の状況

検 診 名	実 施 日	受診者数	備 考
骨粗鬆症検診	5月27日	2	医学協会による健診
内科検診	7月19日	47	嘱託医
胃がん検診	8月27日	9	医学協会による健診
総合健康診断	8月30日	48	〃
前立腺がん検診	〃	21	〃
歯科検診	9月27日	45	協力医
訪問歯科診療	10月29日	19	〃
インフルエンザ予防接種	11月29日	46	嘱託医
内科検診	12月13日	47	〃
新型コロナワクチン接種（8回目）	〃	31	〃

(2) 入退院の状況

入院者	病 名	病院名	期 間	日 数
G. M	閉塞性黄疸	佐渡総合病院	4月9日～24日	16
Y. N	尿路感染症	〃	5月13日～23日	11
S. M	尿路感染症	両津病院	6月22日～7月11日	20
O. T	尿路感染症	佐渡総合病院	7月3日～15日	13
K. N	虫垂炎	〃	8月10日～19日	10
S. M	誤嚥性肺炎	両津病院	8月13日～23日	11
K. H	子宮体癌、卵巣腫瘍	佐渡総合病院	9月12日～20日	9
K. N	虫垂炎	〃	11月3日～18日	16
I. M	急性胆管炎、急性胆嚢炎	両津病院	11月28日～12月27日	30
K. N	急性虫垂炎	佐渡総合病院	1月31日～2月18日	19
Y. Y	外傷性気胸	〃	2月10日～21日	12
N. K	慢性心不全（看取り目的）	両津病院	2月19日～	41

(3) 通院の状況

科 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
精神科	16	8	7	8	10	8	11	7	15	6	7	12	115
内 科	19	20	16	25	21	17	25	18	19	27	19	15	241
眼 科	0	2	1	0	0	3	2	3	2	0	0	1	14
歯 科	7	4	3	0	2	0	2	2	2	1	3	0	26
皮膚科	3	12	6	5	2	6	5	6	6	11	5	6	73
整形外科	5	7	2	3	1	2	2	5	5	1	4	1	38
耳鼻科	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	4
神経内科	0	3	2	0	1	1	1	0	2	0	0	1	11
脳外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外 科	0	1	2	0	2	1	1	0	2	2	0	0	11
小児科	2	1	0	2	1	0	0	1	1	0	1	0	9
泌尿器科	3	5	3	1	2	1	2	1	4	2	1	1	26
婦人科	4	4	2	3	5	4	1	1	1	1	0	1	27
救急外来	2	2	1	0	2	3	0	1	1	1	1	1	15
合 計	61	69	46	47	49	47	53	45	60	52	41	40	610

3 行事等実施状況

実 施 月	行 事 名	場 所
4 月	お花見	園周辺
5 月	佐渡フライングディスク大会	佐渡市陸上競技場
6 月	運動会	体育館
6 月～7 月	島内旅行	佐渡市内
8 月	盆踊り代替行事および納涼会	食堂
10 月	衆議院議員選挙	トキのむら元気館
11 月	長寿の祝い	食堂
2 月	レクリエーション大会	デイルーム・食堂

4 苦情解決の状況

苦情受付件数 0 件

IV 生活介護事業（日中のみ利用者）

1 実利用者数

月 区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
利用者 (実人数)	男	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11

2 延べ利用日数

月 区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
利用日数	男	0	8	12	8	10	10	10	8	12	11	6	9	104
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	8	12	8	10	10	10	8	12	11	6	9	104

3 利用契約の状況

今年度中の新規利用契約者 1 名

今年度中の利用契約解除者 0 名

V 短期入所事業

1 実利用者数

月 区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
利用者 (実人数)	男	2	2	2	3	2	2	3	2	2	2	2	2	26
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2	2	2	3	2	2	3	2	2	2	2	2	26

2 延べ利用日数

月 区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
利用日数	男	6	15	14	24	27	16	21	9	24	21	14	26	217
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	6	15	14	24	27	16	21	9	24	21	14	26	217

第二岩の平園（障がい者支援施設）

I 令和6年度事業概要

法人の基本理念と第二岩の平園運営目標に基づいて、利用者にとって安心・安全な生活を維持できるよう施設運営に努め、施設入所支援事業、生活介護事業、短期入所事業を行った。

1 利用者支援の状況

前年度3月と今年度7月に同一職員が行った不適切支援が障害者虐待と認定された。法人内で虐待対策委員会を設置し、再発防止策等を法人全体で検討した。施設としては保護者に対して経緯を説明し、謝罪するとともに、全職員に対してアンケートと施設内研修を実施し、再発防止に努めた。

6月に男性1名が入所されたが、11月に女性利用者が逝去により退所され、年度末時点では定員50名に対して在籍47名となった。

日中、そよかぜ（生活介護）を利用する方が3名（週1～2回利用）、他法人の就労継続支援事業所を利用する方が1名（週4日）いた。一方、通所による生活介護の受け入れしている方が2名おり、週1日～5日程度利用した。

短期入所については、男性が毎月1～4名、女性は4月と5月に1名の利用があった。

年間利用率は、施設入所91.1%、生活介護93.2%、短期入所11.3%となった。

11月に新型コロナウイルス、12月末からはインフルエンザが流行した。どちらも早期にゾーニング等の感染拡大対策を実施したが、多数の利用者が感染した。

2 福祉サービスの向上

新型コロナウイルスの感染拡大によって、施設内の行事や面会等制限せざるを得ない状況が長らく続いていたが、前年度に新型コロナウイルスが感染法上5類に分類されたことにより、親子旅行は島内日帰りではあるが再開することができた。

設備面では、特浴担架部品交換、煙探知機取替、作業棟作業室及び利用者玄関防犯カメラ設置、廊下壁修理、居室エアコン取替工事、高圧気中開閉器・ケーブル交換工事を行った。

3 その他

支援課職員の事務時間確保が課題となっており、日課業務検討委員会を設置して検討を行った。

Ⅱ 施設管理

1 職員の状況

(令和7年3月31日現在)

職 種		職 員	臨時職員	パート職員	備 考
園長（管理者）		1			
庶務課	事務職員	1			
	技能労務員			5	
	栄養士	1			調理員兼務
	調理員	4			
	職員数（実数）	6	0	5	
支援課	サービス管理責任者	1			
	生活支援員	24	2	3	
	看護職員	3			1名は岩の平園と兼務
	職員数（実数）	28	2	3	
職員合計		35	2	8	総員45名

2 非常時訓練

訓 練 の 種 類	回 数	内 容
消防訓練	12	避難、通報
緊急時電話連絡訓練	1	電話連絡訓練
メール訓練	1	SMSによる一斉送信訓練
防犯対策訓練	1	防犯訓練
地震対策訓練	2	避難

3 ボランティア

(1) 受入状況

区 分	回 数	延べ人員	備 考
学生	0	0	
その他の団体	9	56	保護者
個人	1	1	
合 計	10	57	

(2) 活動内容

区 分	回 数	延べ人員	備 考
作業協力	9	56	長芋、ショウガ植え等畑作業
行事協力	1	1	
環境整備	0	0	
合 計	10	57	

4 職員研修

(1) 施設外研修

実 施 月	研 修 会 名	場 所	参加人数
5 月	相談支援・障がい福祉サービス事業所新任研修会	佐渡市	1
	エルダー研修	新潟市	1
6 月	知的障害を理解するための基礎講座(11月までの通信教育)	第二岩の平園	1
	安全運転管理者等講習	佐渡市	1
	サービス管理責任者（基礎研修・9月まで計4日間）	新潟市等	2

実施月	研 修 会 名	場 所	参加人数
7 月	福祉サービスに関する苦情受付担当者研修会	新潟市	1
	アンガーマネジメント研修	オンライン	1
	相談支援従事者初任者研修（10月まで計7日間）	新潟市	1
	佐渡障がい福祉フォーラム	佐渡市	1
	フィジカルアセスメント研修	オンライン	1
8 月	摂食嚥下機能向上に関する研修	〃	5
	社会福祉施設における安全管理研修会	佐渡市	1
9 月	気づく力研修	オンライン	1
	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	新潟市	1
	身体拘束適正化研修会	オンライン	1
10月	障害者地域生活支援体制整備事業圏域別研修会（佐渡圏域）	佐渡市	1
11月	サービス管理責任者研修（実践研修）	〃	1
	モチベーションマネジメント研修	オンライン	1
	会議ファシリテーション研修	〃	1
	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	新潟市	2
1 月	障害者虐待防止・権利擁護研修	〃	1
2 月	福祉サービスに関する苦情解決責任者研修	〃	1
3 月	障害者・児複合入所施設完成内覧会	〃	1

(2) 法人・施設内研修

実施月	研 修 会 名	場 所	参加人数
4 月	法人内研修（新採用職員研修・第1回）	法人本部	3
5 月	施設内研修（腰痛予防に関する研修）	第二岩の平園	6
	施設内研修（新採用時研修…身体的拘束適正化、虐待防止、非常災害）	〃	1
10月～12月	施設内研修（虐待防止研修）	〃	45
11月	法人内研修（新採用職員研修・第2回）	法人本部	1

5 施設実習受入れ

種 別	期 間	人員(人)	所 属
職場実習	6月17日～21日	1	佐渡特別支援学校2年

Ⅲ 利用者支援

1 利用者の状況

（令和7年3月31日現在）

(1) 出身地区別

地区 性別	両津	相川	佐和田	金井	新穂	畑野	真野	小木	羽茂	赤泊	計
男	10	4	4	6	1	3	2	0	2	1	33
女	6	4	1	2	0	0	1	0	0	0	14
計	16	8	5	8	1	3	3	0	2	1	47

(2) 年齢別

年齢 性別	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計	最年少	最高齢	平均
男	1	3	11	12	2	4	0	33	20	79	51.6
女	0	0	4	5	4	0	1	14	45	81	55.9
計	1	3	15	17	6	4	1	47	—	—	52.9

(3) 障害支援区分別

性別 \ 区分	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計
男	1	5	11	16	33
女	1	2	4	7	14
計	2	7	15	23	47
構成比 (%)	4.3	14.9	31.9	48.9	100
平均区分					5.26

(4) 利用状況（施設入所支援）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
延べ利用者数	1,377	1,417	1,389	1,465	1,428	1,406	1,422
1日平均利用者数	45.9	47.2	46.3	48.8	47.6	46.9	47.4
区分 \ 月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計/平均	
延べ利用者数	1,349	1,398	1,342	1,271	1,434	16,698	
1日平均利用者数	45.0	46.6	44.7	42.4	47.8	45.6	

(5) 利用状況（生活介護、日中のみ利用者除く）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
延べ利用者数	1,380	1,409	1,382	1,462	1,428	1,403	1,420
1日平均利用者数	46.0	47.0	46.1	48.7	47.6	46.8	47.3
区分 \ 月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計/平均	
延べ利用者数	1,372	1,389	1,352	1,265	1,352	16,614	
1日平均利用者数	45.7	46.3	45.1	42.2	45.1	45.4	

(6) 入退所の状況（入所1名、退所1名）

I. M（65歳男性）令和6年6月24日 入所

S. T（53歳女性）令和6年11月17日 退所（逝去）

2 作業援助の状況

グループ名	班 員	職 員	援助種目	販売数量	収入（円）
農作業 グループ	6名	3名	じゃがいも	60 kg	9,000
			長 芋	7 本	9,740
			大 根	122 本	12,400
			玉ねぎ	36 kg	6,100
			しょうが	21.4 kg	25,800
			菊芋	4 kg	1,200
			かぼちゃ	15 個	6,500
			小 計		70,740
手工芸グループ	27名	5名	小物・刺しゅう作品	0 点	0
個別グループ	14名	2名	小物・ビーズのれん作品	0 点	0
合 計					70,740

3 健康管理

(1) 保健衛生活動の状況

検 診 名	実 施 日	受診者数	内 容
胃がん検診	7月4日	2	
大腸がん検診	〃	12	
内科検診	7月29日・12月9日	48	嘱託医
総合健康診断	8月18日	48	〃
前立腺癌検診（50歳以上）	〃	13	
歯科検診	11月8日	46	協力医
インフルエンザ予防接種	11月25日	45	嘱託医
新型コロナワクチン（8回目）	12月～1月	45	〃

(2) 入退院の状況

入院者	病 名	病 院 名	期 間	日 数
I. M	てんかん発作	佐渡総合病院	4月13日～18日	6
K. M	左眼硝子体手術、水晶体摘出、 強膜内固定手術	新潟大学医歯学 総合病院	5月16日～23日	8
H. T	誤嚥性肺炎	両津病院	7月27日～8月9日	14
S. T	鉄欠性貧血、胃癌疑い	佐渡総合病院	9月30日～10月17日	18
I. N	膝頭部腫瘍疑い	両津病院	10月24日～11月29日	36
W. R	インフルエンザ肺炎	佐渡総合病院	11月23日～12月9日	17
N. I	慢性根尖性歯周炎	〃	12月17日～19日	3
H. T	誤嚥性肺炎	〃	12月31日～1月9日	10
I. Y	インフルエンザ肺炎	両津病院	1月4日～8日	5
H. T	細菌性肺炎	佐渡総合病院	1月11日～20日	10
I. Y	細菌感染	両津病院	1月23日～27日	5
W. R	尿路感染症	佐渡総合病院	1月25日～2月3日	10
M. M	低血糖症候群	〃	2月9日～13日	5
H. T	誤嚥性肺炎	両津病院	3月7日～	25
W. R	溶連菌	佐渡総合病院	3月6日～27日	22
I. N	閉塞性黄疸	〃	3月11日～	21
N. T	誤嚥性肺炎	〃	3月12日～25日	14

(3) 通院の状況

科 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精 神 科	11	15	12	13	15	11	16	7	15	10	14	8	147
内 科	1	4	1	1	3	3	1	5	13	3	4	6	45
整形外科	3	0	4	2	2	2	1	1	2	1	1	0	19
眼 科	1	1	4	2	2	1	0	0	4	1	0	1	17
泌尿器科	1	3	2	1	1	1	1	1	2	1	1	2	17
皮 膚 科	5	1	1	8	3	2	5	0	1	0	0	1	27
歯 科	1	2	0	2	2	0	1	1	3	0	0	2	14
神経内科	4	1	7	3	2	3	2	3	5	1	5	1	37
耳 鼻 科	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
婦 人 科	0	2	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	6
脳 外 科	1	1	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	7
外 科	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
小 児 科	1	1	1	0	0	0	0	2	0	1	1	0	7
救急外来	1	0	1	1	1	1	0	1	2	25	1	1	35
合 計	30	31	36	36	31	26	29	21	48	44	28	22	382

4 行事実施状況

実施月	行事名	場所
4月	お花見	真野公園
5月	いちご狩り	第二岩の平園内
6月	運動会	〃
7月	体験外出（～翌年3月）	島内
	納涼会(盆踊り大会中止の為、食堂前テラスにて花火大会)	第二岩の平園内
9月	ピクニック	島内
10月	佐渡ふれ愛フライングディスク大会	佐渡市スポーツハウス
11月	お楽しみ会	第二岩の平園内
	にいぼ地区展	新穂体育館
12月	クリスマス会	第二岩の平園内
1月	書初め会	〃
2月	節分	〃
3月	ひな祭り	〃
	レクリエーション会	〃
	慰労会	〃
	異動・退職職員送別会	〃

5 苦情解決の状況

苦情受付件数 0件

Ⅳ 生活介護事業(日中のみ利用者)

1 実利用者数

月 区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者 (実人数)	男	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	14
	女	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	7
	計	2	1	2	2	4	2	2	1	1	1	1	2	21

2 延べ利用日数

月 区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	男	21	18	18	20	19	18	21	19	16	17	15	18	220
	女	1	0	4	4	5	4	3	0	0	0	0	1	22
	計	22	18	22	24	24	22	24	19	16	17	15	19	242

Ⅴ 短期入所事業

1 実利用者数

月 区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者 (実人数)	男	2	2	2	3	3	3	3	1	3	3	4	4	33
	女	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	計	3	3	2	3	3	3	3	1	3	3	4	4	35

2 延べ利用日数

月 区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	男	12	12	22	10	7	8	10	8	10	22	31	16	168
	女	6	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
	計	18	43	22	10	7	8	10	8	10	22	31	16	205

あんずの家（障がい福祉サービス事業所）

I 令和6年度事業概要

法人の基本理念と事業所の運営目標に基づいて、利用者へのサービス向上と安定した施設運営に取り組んだ。

1 福祉サービスの向上

施設内研修で「障害特性とその支援方法について」を学び、日頃の利用者への支援を振り返ることによって、改めて利用者の障がい特性やその統制に合わせた支援方法について考える機会を設けることができた。

事故防止の研修としてひやり・はっと事例や事故報告書をもとに随時検証を行い、同じ事案を繰り返さないよう意識改革を図った。

自然災害時及び感染症発生時におけるBCP（業務継続計画）に沿った研修及び訓練を実施した。BCPは研修や訓練をとおして見直しを行い、有事に備えられるように整備した。

2 就労移行支援・就労継続支援B型事業

あてびとの連携によって、職業体験及び職場実習を行ったが、就労につなげることはできなかった。

就労移行支援では今年度、定員を10名から5名に減員した。6月に新規利用契約者がいたが、定着が難しく、数か月で契約解除となった。また、8月に就労移行支援の利用期間が満了になった者が1名おり、契約を解除した。新規利用契約者がおらず、今年度末時点の利用者は1名となった。利用率は27.9%にとどまった。来年度以降も利用者数は増えない見込みである。

就労継続支援B型では今年度、定員を25名から30名に増員した。今年度末時点の利用契約者は33名であった。新型コロナウイルス感染症の発生や大雪の影響で利用自粛があったが、利用率への影響は少なかった。利用率は96.9%であった。来年度以降は利用率が100%を超える見込みであり、その場合は新規の利用契約は難しくなる可能性がある。

3 就労支援事業収入

今年度の平均工賃は就労移行支援が7,696円（前年度10,949円）、就労継続支援B型が15,841円（前年度14,134円）であった。パソコン基板等の小型家電解体と施設外作業の収入が前年度より大幅な増収となったが、自主作業は薪の収入が材料不足の影響等により、31万円の減収となった。全体的にはコロナ禍以前の収入を得られることができた。今年度の平均工賃を維持するために、さらなる授産品の開発・受託作業の開拓が必要である。

Ⅱ 施設管理

1 職員の状況

(令和7年3月31日現在)

職 種		職 員	臨時職員	パート職員	備 考
園長（管理者）		1			まっはらの家兼務
庶務課	栄養士	1			まっはらの家・そよかぜ兼務
	調理員		1	2	
	職員数（実数）	1	1	2	
支援課	サービス管理責任者	1			
	就労支援員	1			
	生活支援員		2	2	
	職業指導員	1	1	1	
	目標工賃達成指導員	1			
	職員数（実数）	4	3	3	
職員合計		6	4	5	総数15名

2 非常時訓練

訓 練 の 種 類	回 数	内 容
消防総合訓練	2	消火、通報、避難訓練
消防訓練	8	避難訓練
救急法講習会	2	心肺蘇生法・応急処置講習
地震対策訓練	1	避難訓練
地震津波対策訓練（BCP）	1	机上訓練・避難訓練
緊急時連絡訓練	4	SMS一斉連絡サービスを用いた緊急連絡訓練

3 ボランティア

- ・ 7月 夏祭りボランティア 3名
- ・ 通年 編み物指導ボランティア 1名

4 職員研修

(1) 施設外研修

実 施 月	研 修 会 名	場 所	参加人数
4月	チェーンソー取扱いに係る特別教育講習	佐渡市	1
6月	安全運転管理者等講習	〃	1
9月	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	新潟市	1
	新潟県知的障害者福祉協会権利擁護部会身体拘束研修	オンライン	1
10月	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	上越市	1
	高次脳機能障害者支援の基礎知識を学ぶ研修会	佐渡市	1
10月・11月	モチベーションアップ研修（計2回）	〃	1
12月	発達障がい実践セミナー	オンライン	1
2月	新潟県精神医療・保健・福祉関係者合同実践セミナー	佐渡市	1
3月	就労選択支援モデル事業報告会	オンライン	1

(2) 法人・施設内研修

実施月	研 修 会 名	場 所	参加人数
4 月	法人内研修（新採用職員研修）	法人本部	1
5 月	施設内研修（自然災害発生時及び感染症等における業務継続計画研修）	あんずの家	12
6 月	施設内研修（ビジネスマナーについて）	〃	12
10月	施設内研修（感染症に対する知識について）	〃	12
	施設内研修（予防と発生した時の対応について）	〃	12
	施設内研修（障害特性とその支援方法について①知的障害）	〃	11
11月	法人内研修（新採用職員研修）	法人本部	1
	法人内研修（管理職等研修）	〃	2
	施設内研修（障害特性とその支援方法について②発達障害）	あんずの家	10
12月	施設内研修（身体拘束適正化、虐待防止のための研修）	〃	13
1 月	施設内研修（障害特性とその支援方法について③精神障害）	〃	9
2 月	施設内研修（障害特性とその支援方法について④身体障害）	〃	7

5 施設実習受入れ状況

種 別	期 間	人 員	所 属
保育実習	5 月 20 日～31 日	1	佐渡保育専門学校 3 年
〃	7 月 1 日～16 日	1	国際こども・福祉カレッジ 2 年
〃	8 月 19 日～30 日	1	新潟青陵大学短期大学部 2 年
現場実習	10 月 21 日～29 日	2	佐渡特別支援学校高等部 1 年
〃	10 月 30 日～11 月 8 日	1	〃

Ⅲ 利用者支援

1 利用者の状況

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

(1) 居住地区別の状況

地 区		両 津	相 川	佐和田	金 井	新 穂	真 野	畑 野	小 木	羽 茂	赤 泊	計
事業・性別	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
就労移行支援	男	12	1	0	0	2	1	0	0	1	0	17
	女	10	1	1	2	1	0	1	0	0	0	16
計		23	2	1	2	3	1	1	0	1	0	34

(2) 年齢別

年 齢		16～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	最年少	最高齢	平 均
事業・性別	男	0	1	0	0	0	0	0	21		21.0
	女	0	0	0	0	0	0	0			
就労移行支援	男	0	4	3	2	5	2	1	22	77	44.3
	女	0	5	4	5	2	0	0	23	60	39.2
計		0	10	7	7	7	2	1	—	—	42.0

(3) 利用状況（就労移行支援）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
営業日数	21日	21日	20日	23日	17日	19日	22日
延べ利用者数	42	42	44	56	23	27	26
1日平均利用者数	2.0	2.0	2.2	2.4	1.4	1.4	1.2
区分 \ 月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	
営業日数	20日	20日	19日	18日	20日	20.0 日	
延べ利用者数	15	20	19	18	20	352	
1日平均利用者数	0.8	1.0	1.0	1.0	1.0	1.4	

※1日平均利用者数は小数点第2位以下四捨五入（就労継続支援B型も同様に算出）。

※7月の営業日数には夏祭り実施日も含む（就労継続支援B型も同様に含む）。

(4) 利用状況（就労継続支援B型）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
営業日数	21日	21日	20日	23日	17日	19日	22日
延べ利用者数	631	650	583	683	441	552	655
1日平均利用者数	30.0	31.0	29.2	29.7	25.9	29.1	29.8
区分 \ 月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	
営業日数	20日	20日	19日	18日	20日	20.0 日	
延べ利用者数	580	570	561	506	595	7,007	
1日平均利用者数	29.0	28.5	29.5	28.1	29.8	29.1	

(5) 利用契約の状況

- ・今年度中の利用契約解除者 2名（男性2名）
- ・今年度中の新規利用契約者 1名（男性1名）

2 作業援助の状況

(1) 就労移行支援 作業収支

作業名	人 員	職 員	科 目	収 入(円)	経 費(円)	工賃支給額(円)
自主作業	1名	2名	薪	67,350	19,238	59,323
			その他	11,211		
受託作業			施設外作業	113,817	14,481	106,491
			その他（封入作業等）	7,155		
			実習賃金	3,500	0	3,500
			計	203,033	33,719	169,314

(2) 就労移行支援 月額平均工賃

工賃 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
工賃総額(円)	19,882	12,428	18,529	10,368	24,529	19,236	
支払対象者(人)	2	2	3	3	2	2	
平均工賃(円)	9,941	6,214	6,176	3,456	12,265	9,618	
工賃 \ 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
工賃総額(円)	16,556	22,774	6,398	5,826	6,182	6,606	169,314
支払対象者(人)	2	2	1	1	1	1	22
平均工賃(円)	8,278	11,387	6,398	5,826	6,182	6,606	7,696

(3) 就労継続支援B型 作業収支

作業名	人 員	職 員	科 目	収 入(円)	経 費(円)	工賃支給額(円)
自主作業	33名	2 名	薪	995, 800	261, 965	2, 660, 034
			小型家電解体	1, 514, 444		
			その他（手芸品等）	411, 755		
受託作業		3 名	ウエス	441, 800	306, 915	2, 890, 595
			施設外作業	2, 022, 550		
			その他（封入作業等）	733, 160		
			実習賃金	0	0	0
			計	6, 119, 509	568, 880	5, 550, 629

(4) 就労継続支援B型 月額平均工賃

工賃	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
工賃総額(円)	375,661	400,583	310,304	695,664	424,042	325,456	
支払対象者(人)	33	33	33	33	33	33	
平均工賃(円)	12,523	12,964	10,664	23,112	16,373	11,223	
工賃	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計・平均
工賃総額(円)	689,089	601,728	370,603	301,634	484,879	570,986	5,550,629
支払対象者(人)	33	33	33	33	33	33	29.2
平均工賃(円)	23,202	20,750	13,004	10,225	17,256	19,226	15,841

※年間計・平均の支払対象者は1日平均利用者数(年間延べ利用者数÷年間営業日数、ここでは夏祭り実施日は除く)を小数点第2位以下切り上げにより算出(週4日以下の利用によって利用日数が少ない人がいるため、延べ人数の平均とは一致しない)。

※平均工賃は年間工賃総額÷支払対象者÷12にて算出。その金額により次年度の報酬単価が決定する。

3 就労・職場実習の状況

(1) 就労の状況 なし

(2) 職場実習等就労支援の状況

実習先等	利用者	内 容	備 考
J Aエコープ金井店	1	青果の袋詰め、品出し等	11月5日～11日

(3) 施設外就労の状況

ユニットを組み委託先企業内で作業を行う(職員を配置する)

委託先	利用者(人員)	作業内容	備 考
佐渡市様	3	若宮公園トイレ清掃	年100回
〃	5	福浦公園・旧築地公園除草	年3回
〃	4	トキの森公園除草・落ち葉拾い	年3回
〃	5	旧中興保育園除草	年2回
〃	3	両津・畑野地区保育園除草	年3回
〃	4	ほおずき荘除草	年3回
佐渡市社会福祉協議会様	5	旧たんぼ跡地除草	年2回
住吉みどりの会様	3	両津野球場トイレ・青少年ホーム清掃	毎週金曜日
新潟県様	3	地域振興局農政庁舎トイレ清掃	毎週水曜日
〃	3	佐渡空港トイレ清掃	毎週月・水・金曜日
〃	3	農業技術センタートイレ清掃	年16回
長畝生産組合様	2	稲苗箱洗い	5月
ライフケア様	2	へっついの家トイレ等清掃	毎週水曜日

4 健康管理

(1) 保健衛生活動の状況

検 診 名	実 施 日	受診者数	内 容
健康診断	5月7日	36名	基本検診（佐渡検診センター）
内科健康診断	9月9日	33名	三国医院
体重測定	毎月	全員	

(2) 入退院の状況

入院者	病 名	病院名	期 間	日 数
H・Y	尿路感染症・前立腺炎	佐渡総合病院	8月20日～9月1日	13
K・Y	腸閉塞	〃	12月7日～19日	13

5 行事・販売活動実施状況

実 施 月	行事・販売活動名	場 所
4月	佐渡市役所販売	佐渡市役所本庁
6月	夷諏訪神社例大祭	夷諏訪神社
7月	佐渡障がい福祉フォーラム	アミューズメント佐渡
	夏祭り	あんずの家
10月	朱鷺夕映え市	旧新穂行政サービスセンター横特設会場
	佐渡市社会福祉大会	アミューズメント佐渡
11月	リョウツデフリマ	夷本町商店街
12月	あったかフォーラム	金井コミュニティセンター
	クリスマス会	あんずの家
1月	佐渡市役所販売	佐渡市役所本庁
12～3月	佐渡地域振興局販売	佐渡市役所両津支所
随時	委託販売	アートサロン和・松泉閣 佐渡汽船株式会社商事部 アニマルレスキューdearPAWS しまのおうち 島のどうぶつ診療所

6 苦情解決の状況

苦情受付件数 0件

まつはらの家（障がい福祉サービス事業所）

I 令和6年度事業概要

法人の基本理念及びまつはらの家の運営方針に基づいて、利用者に寄り添った支援を行うとともに、安定した施設運営に努めた。

1 福祉サービスの向上

法人理念、基本方針の周知及びサービスマニュアルチェック、人権侵害防止チェックを実施した。特に人権侵害防止チェックリストは今年度から設問項目が増加し、回答内容から職員の理解が未熟な部分が明確になったため、その対応に関する研修を重点的に実施した。また、今年度より義務化された研修が多くなったが、法人全体で加入したサポーターズカレッジの動画視聴を活用することによって対応できた。

建物の老朽化が顕著になり、利用者の安全を第一にしながらの対応がより一層必要になった。特に、男性トイレは湿気とシロアリによる床下の浸食が進み、業者に点検を依頼したところ、耐久年数はあと10年程度という指摘を受けた。さらに、シロアリ被害拡大防止のために水をまいての清掃ができない状態となったことから、臭気と汚れ対策が不十分となり、利用者の快適な利用にも影響が出た。完全な修理には多額の費用がかかることから、最小限の修繕で対応せざるを得ない状況となっている。そのため、施設整備に関する中期計画の見直しを行う。建物移転の検討も開始する。

利用者への昼食はそよかぜへの業務委託により提供しているが、そよかぜでの担当職員配置の影響で副食が調理済みのものになることがある。作業を行う利用者にとって量や質が十分でないときがあり、見直し、改善が必要である。

2 就労継続支援B型事業

利用率は、定員40名に対し、69.0%であった。今年度は、解約者が6月に1名のみであったが、契約利用者も少なく、3月によく1名と契約した。年度末時点の契約者は35名となった。利用者定員は満たしていないが、契約している利用者の多くは安定して継続利用を図ることができた。佐渡特別支援学校からの実習生はいなかった。

新規の一般就労の利用者もいなかったが、併用している利用者は退職することなく就労を継続している。また、一般就労を目指す利用者1名があてびへ登録した。

3 就労支援事業収入

今年度の月額平均工賃は21,781円（前年度21,206円）で、昨年度に引き続き、物価及び燃料費の高騰、猛暑などの気候の影響を受けたものの、目標の20,000円を大きく上回ることができた。年間の作業収入総額は約721万円で、内訳はパンピーノが約443万円（全体の約61%）、薪等と自主製品の売り上げが約175万円（全体の約24%）、施設外作業等の受託作業の収入額約71万円（全体の約10%）、その他が合計約32万円（全体の約5%）であった。

4 利用者の健康

前年度に引き続き、新型コロナウイルスをはじめとした感染症予防のため、館内消毒を継続し、マスク着用を励行した。また、今年度は12月～2月を「手洗い強化期間」として利用者に昼食前の手洗いを丁寧に行うよう喚起し、自身の感染症予防への意識付けを図った。

Ⅱ 施設管理

1 職員の状況

(令和7年3月31日現在)

職 種 \ 区 分		職 員	臨時職員	パート職員	備 考
園長（管理者）		1			あんずの家園長を兼務
	栄養士	1			あんずの家、そよかぜを兼務
	調理員			1	
	職員数（実数）	1	0	1	
支援課	サービス管理責任者	1			
	職業指導員	1	2	3	
	生活支援員	1			
	目標工賃達成指導員	1			
	職員数（実数）	4	2	3	
職員合計		6	2	4	総数12名

2 非常時訓練

訓 練 の 種 類	回 数	内 容
消防訓練	13	消火・避難訓練
地震対策訓練	1	避難訓練
地震・津波対策訓練（BCP）	1	避難訓練・机上訓練
感染対策訓練	2	手指洗い・防護服着脱／吐物処理
救命救急法訓練	1	心肺蘇生法
SMS一斉訓練	4	SMSを利用した送受信訓練

3 ボランティア

受入なし

4 職員研修

(1) 施設外研修

実施月	研 修 会 名	場 所	参加人数
7月	佐渡障がい福祉フォーラム	佐渡市	1
9月	相談支援・障がい福祉サービス事業所新任者研修	〃	1
10月	高次脳機能障害者支援の基礎知識を学ぶ研修会	〃	1
12月	就労支援事業所からの一般就労の在り方を学ぶ研修会	オンライン	1
2月	新潟県知的障害者福祉協会全県会員研修会	新潟市	1

(2) 法人・施設内研修

実施月	研 修 会 名	場 所	参加人数
6月	自然災害発生時における事業継続計画研修	まっはらの家	10
7月	救命救急法研修	〃	9
9月	感染症発生時における事業継続計画研修	〃	10
	感染症まん延予防に関する研修	〃	10
11月	感染症まん延予防に関する研修	〃	10
	法人内研修（管理職等研修）	法人本部	2
2月	身体拘束適正化の研修	まっはらの家	9
	虐待防止のための研修	〃	9
3月	事故防止を目的とした職員研修	〃	11

5 施設実習受入れ状況

種 別	期 間	人 員	所 属
教育実習	8月19日～30日	1	新潟青陵大学短期大学部

Ⅲ 利用者支援

1 利用者の状況

(令和7年3月31日現在)

(1) 居住地区別の状況

地 区		両 津	相 川	佐和田	金 井	新 穂	畑 野	真 野	小 木	羽 茂	赤 泊	計
事業・性別	男	0	2	15	2	1	1	2	0	1	2	26
	女	0	1	1	1	1	1	2	0	1	1	9
計		0	3	16	3	2	2	4	0	2	3	35

(2) 年齢別

年 齢		16～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	最年少	最高齢	平 均
事業・性別	男	0	7	5	5	7	2	0	20	67	41.7
	女	0	3	1	1	3	1	0	23	66	44.1
計		0	10	6	6	10	3	0	—	—	42.3

(3) 利用状況

月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月
営業日数	21日	21日	20日	22日	17日	19日	22日
延べ利用者数	580	568	556	598	480	536	606
1 日平均利用者数	27. 6	27. 0	27. 8	27. 2	28. 2	28. 2	27. 5
月 区分	11月	12月	1 月	2 月	3 月	月平均	
営業日数	20日	20日	19日	18日	20日	19. 9 日	
延べ利用者数	550	562	524	490	544	6, 594	
1 日平均利用者数	27. 5	28. 1	27. 6	27. 2	27. 2	27. 6	

(4) 利用契約の状況

今年度中の利用契約解除者 1名（男性1名）

今年度中の新規利用契約者 1名（女性1名）

2 作業援助の状況

(1) 就労継続支援B型 作業収支

作業名	人 員	職 員	科 目	収 入(円)	経 費(円)	工賃支給額(円)
自主作業	8 名	2 名	パンピーノ	6,638,590	2,099,320	4,539,270
	27名	6 名	薪	1,526,990	306,509	1,499,201
			その他（手芸品等）	278,720		
施設外作業			1,057,368	71,852	1,175,392	
その他（封入作業等）			189,876			
受託作業			実習賃金等	0	0	0
			計	9,691,544	2,477,681	7,213,863

(2) 就労継続支援B型 月額平均工賃

月 工賃	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
工賃総額(円)	521,983	569,757	598,339	522,847	429,060	516,898	
支払対象者(人)	35	35	35	34	34	34	
平均工賃(円)	14,914	16,279	17,095	15,378	12,619	15,203	
月 工賃	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計・平均
工賃総額(円)	881,446	633,700	694,230	575,822	499,430	770,351	7,213,863
支払対象者(人)	34	34	34	34	34	35	27.6
平均工賃(円)	25,925	18,638	20,419	16,936	14,689	22,010	21,781

※年間計・平均の支払対象者は前ページの1日平均利用者数（年間延べ利用者数÷年間営業日数）を小数点第2位以下切り上げにより算出（週4日以下の利用によって利用日数が少ない人がいるため、延べ人数の平均とは一致しない）。

※平均工賃は年間工賃総額÷支払対象者÷12にて算出。その金額により次年度の報酬単価が決定する。

(3) BAKER Yパンピーノ売上状況

(金額の単位：円)

月	売上総額	内 訳			店舗売上状況	
		店舗	各施設給食	試作・注文	営業日数	1日平均売上
4月	580,735	355,495	187,800	37,440	8日	44,437
5月	610,545	346,655	197,720	66,170	8日	43,332
6月	588,545	332,395	182,820	73,330	8日	41,549
7月	568,775	301,565	196,330	70,880	7日	43,081
8月	464,400	305,035	148,890	10,475	7日	43,576
9月	500,635	243,305	184,570	72,760	6日	40,551
10月	711,020	383,800	206,340	120,880	9日	42,644
11月	562,450	290,300	190,930	81,220	7日	41,471
12月	587,235	336,745	176,460	74,030	8日	42,093
1月	510,285	299,155	162,650	48,480	7日	42,736
2月	445,835	210,885	163,300	71,650	5日	42,177
3月	503,130	302,250	158,450	42,430	7日	43,179
年間計	6,633,590	3,707,585	2,156,260	769,745	71日	42,306

3 就労・職場実習の状況

(1) 就労の状況

新規就労者0名

(2) 職場実習等就労支援の状況

職場実習0名

(3) 施設外の作業の状況

ユニット（1名以上）を組み委託先企業内で作業を行う（職員を配置する）

委託先（企業名）	利用者(人員)	作業内容	備 考
(株)環境保全事業様	4	ペットボトル仕分け	通年
新潟県中央家畜保健衛生所様	2	トイレ清掃	〃
佐渡市子ども若者課様	2	佐渡市立保育園・幼稚園、金井 児童クラブ・佐和田児童クラブ 除草	5～10月
新潟県立佐渡特別支援学校	2	女性トイレ掃除	4～10月

4 健康管理

(1) 保健衛生活動の状況

検 診 名	実 施 日	受診者数	内 容
健康診断	6月21日	25	基本検診（佐渡検診センター）
体重測定	毎月	全員	
新型コロナウイルス感染予防	通年	〃	手消毒及びマスク着用奨励、検温等

(2) 入退院の状況

なし

5 行事・販売活動実施状況

実 施 月	行事・販売活動名	場 所
6月	佐渡市役所販売	佐渡市役所本庁
7月	佐渡障がい福祉フォーラム	アミューズメント佐渡
10月	朱鷺夕映え市	旧新穂行政サービスセンター横特設会場
	佐渡市社会福祉大会	アミューズメント佐渡
11月	佐渡市役所販売	佐渡市役所本庁
12月	あったかフォーラム	金井コミュニティーセンター
2月	佐渡市役所販売	佐渡市役所本庁
3月	作業慰労会	まっはらの家
12～3月	佐渡地域振興局販売	佐渡地域振興局

6 苦情解決の状況

苦情受付件数 0件

そよかぜ（障がい福祉サービス事業所）

I 令和6年度事業概要

法人の基本理念と事業計画に基づいて、利用者にとって安心・安全な生活が送れるように施設運営に努め、生活介護事業、共同生活援助事業（グループホーム）、さわた寮・りょうつ寮における短期入所事業と3つの事業を行った。

1 生活介護事業

1月から3月にかけては、体調不良や入院などでしばらく利用のない方がおられ、利用率が低下したものの、年間平均利用率は104.9%、1日の平均利用者は16.8名となり、定員（16名）を上回った。

利用者の状況としては、新規契約者、契約解除者ともに4名、今年度末時点では34名が利用登録している。利用率が100%を超える月もあり、その際は支援スペースが不足し、個々の特性に合った支援を提供することが容易ではない状況であった。また、新規利用希望があった際も、支援スペースの不足や職員配置に課題があり、お断りするケースもあった。今後、地域のニーズに応えられるよう、支援スペースの確保、職員配置、活動内容等の検討をするとともに、関係機関との調整が必要と思われる。

新型コロナウイルスをはじめとする感染症予防については、基本的な感染症対策の徹底と利用者・ご家族への協力依頼をした。また、感染症対策委員会を開催し、島内の感染症流行状況の把握や感染症対策研修の開催について話し合い、研修を行った。体調不良の方がいる際は、家族に連絡し、早退してもらうなど感染拡大防止に努めた。

2 共同生活援助（グループホーム）

利用者の状況として新規契約者が1名に対し、契約解除者が2名。12月から定員を1名下回る状況が続いた。

利用者の高齢化や重度化が進み、契約解除者のうち1名は介護保険サービスへ移行したが、共同生活援助利用者全体で65歳以上が3名、障害支援区分3以上が9名となっている。今後も高齢化、重度化の進行に伴い、支援体制の整備が課題となる。

新型コロナウイルスをはじめとする感染症予防については、基本的な感染症対策の徹底に努めていたが、通所や外出、外泊などもあることから感染経路を特定できない感染者が見られ、同じ寮の入居者も5日間から1週間ほど寮内で待機してもらった。

3 短期入所事業（りょうつ寮・さわた寮）

さわた寮では定期的な利用があったが、りょうつ寮の利用はなかった。

Ⅱ 施設管理

1 職員の状況

(令和7年3月31日現在)

職 種		職 員	臨時職員	パート職員	世話人	備 考
園長（管理者）		1				
庶務課	技能労務員			1		
	栄養士	1				あんずの家・まつはらの家兼務
	調理員			1		
	職員数（実数）	1	0	2	0	
支援課	サービス管理責任者	2				1名は生活支援員兼務
	生活支援員	5	5	3	12	
	看護職員	2				
	職員数（実数）	8	5	3	12	
職員合計		10	5	5	12	総数32名

2 非常時訓練

訓 練 の 種 類	回 数	内 容
避難訓練	4	火災2回、非常災害、地震
消防用設備定期点検	2	業者による点検

3 職員研修

(1) 施設外研修

実 施 月	研 修 会 名	場 所	参加人数
6月	安全運転管理者講習	佐渡市	1
7月	介護記録の書き方研修	オンライン	1
8月	社会福祉施設における安全管理研修会	佐渡市	1
9月	福祉施設職員キャリアパス対応生涯研修過程（初心者コース）	新潟市	1
	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	〃	1
10月	障害者地域生活支援体制整備事業圏域別研修会（佐渡圏域）	佐渡市	2
	メンタルヘルス講習会（一般職員向け）	オンライン	1
	高次脳機能障害者支援の基礎を学ぶ研修会	佐渡市	1
2月	新潟県知的障害者福祉協会全県会員研修	新潟市	1
	日本障害者虐待防止学会学術集会	東京都	1

(2) 法人・施設内研修

実 施 月	研 修 会 名	場 所	参加人数
4月	新採用職員研修（第1回）	法人本部	4
11月	施設内研修（管理職研修）	そよかぜ	2
12月	施設内研修（感染症対策研修）	〃	14
1月～3月	施設内研修（虐待防止研修）	〃	32

4 施設実習受入れ

種 別	期 間	人 員	所 属
教育実習	5月20日～30日	2	佐渡保育専門学校
現場実習	6月17日～28日	1	佐渡特別支援学校
現場実習	10月21日～11月8日	1	佐渡特別支援学校

Ⅲ 利用者支援（生活介護）

1 利用者の状況

（令和7年3月31日現在）

（1）居住地区別の状況

性別 \ 地区	両 津	相 川	佐和田	金 井	新 穂	畑 野	真 野	小 木	羽 茂	赤 泊	計
男	5	1	4	1	6	0	2	0	0	0	19
女	3	0	1	3	3	3	1	0	1	0	15
計	8	1	5	4	9	3	3	0	1	0	34

（2）年齢別の状況

性別 \ 年齢	16～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	最年少	最高齢	平 均
男	2	3	7	3	2	2	0	19	67	38.6
女	0	7	4	1	2	1	0	22	60	35.1
計	2	10	11	4	4	3	0	—	—	37.0

（3）障害支援区分別の状況

性別 \ 区分	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計
男	2	4	1	2	10	19
女	2	1	5	2	5	15
計	4	5	6	4	15	34

（4）利用状況

区分 \ 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
営業日数	25日	24日	25日	26日	23日	23日	26日
延べ利用者数	438	450	415	459	380	393	455
1日平均利用者数	17.5	18.8	16.6	17.7	16.5	17.1	17.5
区分 \ 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	月平均	
営業日数	24日	24日	23日	22日	25日	24.2 日	
延べ利用者数	386	413	361	333	391	4,874	
1日平均利用者数	16.1	17.2	15.7	15.1	15.6	16.8	

（5）利用契約の状況

今年度中の利用契約解除者 4名（男性2名、女性2名）

今年度中の新規利用契約者 4名（男性3名、女性1名）

2 援助の内容

- （1）軽作業、訓練…手芸、工芸等の援助
- （2）機能訓練…ストレッチ、歩行訓練の実施
- （3）生活介護…入浴、排泄、食事等の介助
- （4）レクリエーション…行事、ドライブ、カラオケ等の実施

3 健康管理の状況

(1) 保健衛生活動の状況

健康チェック(毎日) …検温、血圧測定の実施
体重測定

(2) 入退院の状況

入 院 者	病 名	病 院 名	期 間	日 数
T.T	子宮内膜増殖症	佐渡総合病院	1月23日～24日	2
〃	卵巣がんの疑い	新潟がんセンター	2月19日～28日	10

4 行事実施状況

実 施 月	行 事 名	場 所
4月	お花見	真野公園
6月	バーベキュー	そよかぜ
8月	納涼会	〃
10月	お楽しみ会	〃
12月	クリスマス会	〃
1月	書き初め	〃
2月	お楽しみ会	〃

5 苦情解決の状況

苦情受付件数 0件

IV 共同生活援助

1 利用者の状況

(令和7年3月31日現在)

(1) 出身地区別

地区 寮・性別	両 津	相 川	佐和田	金 井	新 穂	畑 野	真 野	小 木	羽 茂	赤 泊	計
みなと寮 女	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	5
りょうつ寮 男	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	6
ちぐさ寮 女	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	5
くぼた寮 男	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6
さわた寮 男	2	0	0	0	0	1	0	0	1	1	5
計	10	5	4	2	1	2	0	1	1	1	27

(2) 年齢別

寮 年 齢	16～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	最年少	最高齢	平 均
みなと寮	0	0	1	1	2	1	0	30	60	46.8
りょうつ寮	0	0	0	1	3	2	0	41	61	53.8
ちぐさ寮	0	0	1	1	1	2	0	37	62	52.0
くぼた寮	0	0	1	1	2	2	0	31	67	52.2
さわた寮	0	0	1	2	1	1	0	30	67	47.8
計	0	0	4	6	9	8	0	—	—	50.7

(3) 障害支援区分別

寮	区分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	未申請	計
みなと寮		0	1	3	1	0	0	0	0	5
りょうつ寮		1	2	0	3	0	0	0	0	6
ちぐさ寮		2	0	1	1	1	0	0	0	5
くぼた寮		2	0	2	1	1	0	0	0	6
さわた寮		1	1	1	2	0	0	0	0	5
計		6	4	7	8	2	0	0	0	27

(4) 利用状況（延べ利用者数）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
みなと寮		150	155	150	155	155	150	150	150	155	155	140	155	1,820
りょうつ寮		171	176	170	177	169	170	176	170	171	173	158	177	2,058
ちぐさ寮		176	178	175	180	161	166	174	150	145	139	133	148	1,925
くぼた寮		166	182	175	177	176	170	183	172	177	166	158	185	2,087
さわた寮		136	124	120	124	133	150	152	146	136	144	131	155	1,651
計		799	815	790	813	794	806	835	788	784	777	720	820	9,541
1日平均利用者数		26.6	26.3	26.3	26.2	25.6	26.9	26.9	26.3	25.3	25.1	24.8	26.5	26.1

2 入退所の状況

S. T（70歳男性） 令和6年4月16日 さわた寮退所
 I. K（50歳男性） 令和6年8月22日 さわた寮入所
 S. Y（20歳女性） 令和6年12月26日 ちぐさ寮退所

3 入退院の状況

入院者	病名等	病院名	期間	日数
S. H（りょうつ寮）	右足親指裂傷・骨折	佐渡総合病院	7月16日～18日	3
S. Y（ちぐさ寮）	精神状態悪化	〃	8月24日～9月6日	14

4 苦情解決の状況

苦情受付件数 0件

V 短期入所事業（りょうつ寮・さわた寮）

1 実利用者数

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者 (実人数)	男	3	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	26
	計	3	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	26

2 延べ利用日数

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	男	6	4	4	4	4	4	4	4	6	4	4	4	52
	計	6	4	4	4	4	4	4	4	6	4	4	4	52

こもれび（相談支援事業所）

1 令和6年度事業概要

今年度は相談支援専門員4名により、相談支援の質の充実、関係機関及び他の相談支援事業所等との連携に継続して取り組んだ。

相談支援件数については、サービス等利用計画作成、モニタリングともに前年度より増加した。対応に時間を要するケース、対象利用者の移住等に伴う島外での状況確認、島外の相談支援事業所等との連携を要するケースも増えたが、前年度に異動した職員が担当できる利用者が増え、担当者の割り振りの調整もしながら対応した。

島内の他の相談支援事業所「そらうみ」、「すたーと」、「愛らんど」との4事業所による協働体制、一体的な管理運営を継続しつつ、毎月2回の協働体制ミーティングでは、佐渡市総合福祉相談支援センター職員も参加してケース共有、事例検討、各種情報共有等を継続し、連携強化、相互協力による積極的な対応にもより一層取り組んだ。

佐渡市地域自立支援協議会の体制変更に伴う各種活動にも参画した。全職員が今年度から設置された相談支援連絡会の構成員に入り、毎月開催される相談支援勉強会及び各種研修等に参加してスキルアップに努めた。佐渡障がい福祉フォーラムは事務局、スタッフとして企画・実施に携わり、相談支援・障がい福祉サービス事業所新任研修会では講師としても携わった。他の関係機関が主催する研修等の講師を依頼されたこともあった。再編された専門部会の中で、管理者がまもる部会の部会長となったが、各種会議等の開催、連絡調整等に労力・時間を要することが確認され、今後の相談支援業務への影響を考慮して役割分担の見直しを求めた。

協働体制及び関係機関等との連携による相談支援については、今後も継続することによって、佐渡全体の相談支援体制の強化に協力することも求められる。

2 職員の状況

(1) 職員配置

(令和7年3月31日現在)

職 種		職 員	臨時職員	パート職員	備 考
事務局長		(1)			法人本部事務局長
庶務課	事務職員	(2)			法人本部事務職員兼務
	職員数(実数)	(2)			
支援課	管理者	1			相談支援専門員
	生活支援員	3			相談支援専門員3名
	職員数(実数)	4	0		
職員合計		4	0		総数4名

(2) 施設外研修

実 施 月	研 修 会 名	場 所	参加人数
4 月	相談支援勉強会（翌年3月まで毎月、計12回実施）	佐渡市	4
6 月	精神保健福祉フォーラム	〃	3
	新潟県相談支援専門員協会総会時研修	オンライン	1

実 施 月	研 修 会 名	場 所	参加人数
10月	自殺未遂者支援研修会	佐渡市	3
	障害者地域生活支援体制整備事業圏域別研修会（佐渡圏域）	〃	3
	相談支援・障がい福祉サービス事業所スキルアップ研修	〃	4
	高次脳機能障害支援従事者研修会	〃	3
11月	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	新潟市	1
12月	相談支援専門員現任者研修（計2回）	オンライン	1
1月	相談支援専門員現任者研修	〃	1
	知的障害者の性や恋愛・結婚等についてのシンポジウム	〃	1
2月	相談支援専門員現任者研修	〃	1
	新潟県知的障害者福祉協会全県会員研修会	新潟市	1
	K-ねっと全国セミナー 成年後見制度	オンライン	1
	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築研修会（基礎編）	新潟市	1

(3) 法人・施設内研修

実 施 月	研 修 会 名	場 所	参加人数
4月	自殺未遂者支援研修会	こもれび	1
9月	施設内研修（感染対策の基本）	〃	4
2月	法人内研修（虐待防止研修）	〃	4

(4) 主催者・スタッフ・講師等としての研修等参画

実 施 月	研 修 会 等 名 称	参画方式	場所	参加人数
5月	相談支援・障がい福祉サービス事業所新任研修会（第1回）	スタッフ・講師	佐渡市	3
7月	佐渡障がい福祉フォーラム	スタッフ	〃	4
9月	相談支援・障がい福祉サービス事業所新任研修会（第2回）	スタッフ・講師	〃	2
10月	佐渡西圏域主任介護支援専門員連絡会及び地域ケア個別会議	講師	〃	1
12月	あったかフォーラム	スタッフ	〃	1

3 相談支援の状況

(1) 利用者の障害種別と実人数

種別 人数	身体障害	知的障害	精神障害	その他	実人数	今年度新規利用
利用者	3	178	37	2	220	10

(2) 地区別の支援状況

地区 件数等	両津	相川	佐和田	金井	新穂	畑野	真野	小木	羽茂	赤泊	その他	計
相談件数	2,577	821	1,126	990	1,432	386	548	24	428	426	60	8,818
実人数	40	15	14	12	99	6	14	2	5	7	1	215

(3) 支援の方法

方法 件数等	訪問	来所	同行	電話	メール	ケア会議	関係機関	オンライン	その他	計
相談件数	1,654	90	346	4,355	571	132	1,600	6	64	8,818
実人数	201	33	63	204	44	98	123	4	41	215

(4) 相談内容

内 容	件数	内 容	件数
福祉サービス利用等に関する支援	4,873	家計・経済に関する支援	1,215
障がいや病状の理解に関する支援	123	家族関係・人間関係に関する支援	2,409
健康・医療に関する支援	2,844	生活技術に関する支援	1,031
不安の解消・情緒不安定に関する支援	1,970	社会活動・余暇活動に関する支援	568
保育・教育に関する支援	1	権利擁護に関する支援	179
就労に関する支援	841	その他	1,616

(5) 計画相談支援

内容 件数	アセスメント	サービス利用計画 作成	モニタリング	合 計
件 数	6	116	552	674

(6) 一般相談支援（地域移行・地域定着）

内容 件数	アセスメント	計画作成	モニタリング	合 計
件 数	0	3	7	10

4 協働体制（指定特定相談支援事業所間一体的管理運営）の状況

(1) 主な目的

- ・ 支援困難ケースへの積極的な対応
- ・ 専門性の高い人材の確保
- ・ 地域全体で本人の意思を中心に据えた質の高いマネジメントを提供

(2) 構成員（4事業所）

- ・ こもれび
- ・ 相談支援センターそらうみ（一般社団法人SADO Act）
- ・ 相談支援事業所すたと（合同会社MORE）
- ・ 相談支援事業所愛らんど（社会福祉法人しあわせ福祉会）

(3) 協働体制ミーティングの開催（月2回）

① 開催日

4月11日・24日、5月9日・27日、6月12日・24日、7月9日・25日、
8月9日・27日、9月10日・24日、10月15日・30日、11月11日・25日、
12月10日・26日、1月9日・22日、2月6日・21日、3月6日・17日

② 会場

こもれび、佐渡市役所、新穂行政サービスセンター他

③ 主な内容

ケース共有、事例検討、各種情報共有等

佐渡市社会福祉課総合福祉相談支援センター職員も参加

あてび（障がい者就業・生活支援センター）

1 令和6年度事業概要

今年度の就職件数は32件、職場実習は20件となり、いずれも前年度より減少した。一方、支援対象障がい者数（登録者数）は323名となり、前年度より増加した。

職場実習については、対象者本人からの就職前の希望がなかったり、企業側が必要としなかったりというケースが多く、委託事業として求められている20件以上の達成が困難な状況であったが、3月に多数の実習受け入れをしたことによって達成することができた。定期的な近況の確認等で登録解除者がいたが、新規求職者がそれ以上におり、関係機関等と連携しながら就職、職場実習、職場定着等のニーズの確認、そのニーズにもとづいた支援に取り組んだ。

前年度に引き続き、障がい者雇用促進に関するさまざまな活動にも取り組んだ。佐渡障がい福祉フォーラムの中では島外在住の方を講師に招いた講演を企画・実施し、来場者に対して理解を深められる機会となった。企業との意見交換会を企画・実施するとともに、農福連携意見交換会にも参加した。在職者交流会は2回実施、ピアサポートは3回実施した。

各種研修については、オンライン方式も含めて積極的に参加するとともに、スタッフ・講師として参画する機会もあった。

今年度から体制が変更された佐渡市地域自立支援協議会では、くらし部会事務局として研修会の企画・実施等の各種活動に携わるとともに、相談支援連絡会の構成員として勉強会への参加、各種活動に協力した。

今年度は管理者が県内各圏域の7センターから構成される新潟県障害者就業・生活支援センター連絡会の会長となり、定期的な会議等の運営、連携強化にも携わった。

今後、障害者雇用率の引き上げ等の動向変化にも対応するため、これまでの取り組み、関係機関等との連携を継続する必要がある。それにより、佐渡全体における障がい者雇用の促進につながることも求められる。

2 職員の状況

(1) 職員配置

（令和7年3月31日現在）

職 種 \ 区 分		職 員	臨時職員	パート職員	備 考
事務局長		(1)			法人本部事務局長
庶務課	事務職員	(2)			法人本部事務職員兼務
	職員数(実数)	(2)			
支援課	管理者	1			主任就業支援担当者
	生活支援員	2	1		就業支援担当者2名 生活支援担当者1名
	職員数(実数)	3	1		
職員合計		3	1		総数4名

(2) 施設外研修

実 施 月	研 修 会 名	場 所	参加人数
4 月	相談支援勉強会（翌年3月まで毎月、計12回実施）	佐渡市	4
5 月	個人情報保護に係る研修	オンライン	4
7 月	在宅就労セミナー	〃	4

実 施 月	研 修 会 名	場 所	参加人数
9 月	新潟県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 就業・生活支援担当者研修会	長岡市	4
	精神障がい者ピアサポート研修会	佐渡市	1
10月	佐渡地域自殺未遂者支援研修会	〃	2
	にいがた就労支援セミナー	新発田市	3
	相談支援・障がい福祉サービス事業所スキルアップ研修	佐渡市	4
	全国就業支援ネットワーク研修	オンライン	1
	高次脳機能障害支援従事者研修会	佐渡市	2
11月	障がい者の就労支援ワーキング研修会	〃	3
	障害者就業・生活支援センター北関東ブロック経験交流会	オンライン	1
12月	全国就業支援ネットワーク研修	〃	1
1 月	就業支援スキル向上研修（精神障害者コース）	〃	1
2 月	カスハラ研修	〃	1
	就業に伴う生活面の支援ニーズに関する地域連携モデルに係る 調査事業 事業報告セミナー	佐渡市	2
	新潟県精神医療・保健・福祉関係機関合同実践セミナー	〃	2

(3) 法人・施設内研修

実 施 月	研 修 会 名	場 所	参加人数
2 月	施設内研修（虐待防止に関する研修）	あてび	4

(4) 主催者・スタッフ・講師等としての研修等参画

実 施 月	研 修 会 等 名 称	参画方式	場所	参加人数
5 月	相談支援・障がい福祉サービス事業所新任研修会 （第1回）	講師	佐渡市	1
7 月	佐渡障がい福祉フォーラム	スタッフ	〃	4
9 月	相談支援・障がい福祉サービス事業所新任研修会 （第2回）	講師	〃	2
11月	障がい者の就労支援ワーキング研修会	スタッフ	〃	1
12月	あったかフォーラム	〃	〃	1
	高次脳機能障がい者の「家族の集い」	講師	〃	1

3 支援の状況

(1) 登録状況（障がい種別、就業状況）

障がい種別 就業状況	身体障がい		知的障がい		精神障がい	そ の 他 の障がい	計
		うち重度		うち重度			
在職中	19	4	78	7	49	4	150
求職中	11	4	70	4	71	2	154
その他	0	0	11	0	7	1	19
合 計	30	8	159	11	127	7	323

※その他の障がい：手帳を持っていない方

(2) 新規登録者の利用経路（支援センターを利用するに至った経緯・経路）

利用経路	件数
ハローワーク	1
地域障害者職業センター	0
特別支援学校	5
就労移行支援事業所	0
上記エ以外の福祉サービス事業所	4
市役所等行政機関	5
直接利用(家族を含む)	2
その他(精神科病院、サポートステーション等)	3
合 計	20

(3) 支援対象障がい者への相談支援（手段別）

相談支援手段	障がい別	身体障がい	知的障がい	精神障がい	その他	合計
センターへの来所		26	95	159	15	295
電話・E-mail・オンライン(本人、家族等からの電話の他、センターからの電話も含む)		86	1,134	727	34	1,981
職場訪問(定着支援、職場実習支援を含む)		27	317	170	10	524
家庭・利用施設への訪問		20	106	66	6	198
その他(ハローワークへの同行訪問、各種手続きの支援、就労系サービス事業所の見学等)		5	143	167	6	321
合 計		164	1,795	1,289	71	3,319

(4) 支援対象障がい者への相談支援（内容別）

相談支援内容	障がい別	身体障がい	知的障がい	精神障がい	その他	合計
就職に向けた相談・支援		84	468	642	58	1,252
職場定着に向けた相談・支援		66	910	348	7	1,331
日常生活、社会生活に関する相談・支援		1	171	129	4	305
就業と生活の両方にわたる相談・支援		13	246	170	2	431
合 計		164	1,795	1,289	71	3,319

(5) 職場実習の斡旋状況

項 目	障がい別	身体障がい	知的障がい	精神障がい	その他	合計
職場実習（3日以上4ヶ月以内）		0	0	0	0	0
ジョブコーチによる雇用前支援		0	0	0	0	0
職場適応訓練（一般、短期）		0	0	0	0	0
障害者委託訓練「実践能力習得訓練コース」		0	0	0	0	0
精神障害者社会適応訓練		0	0	0	0	0
都道府県または市町村が独自施策として講じている職場実習制度		4	3	12	1	20
合 計		4	3	12	1	20

(6) 一般事業所への就職実績

障がい種別 就業状況	身体障がい		知的障がい		精神障がい	その 他 の障がい	計
		うち重度		うち重度			
一般（30時間以上）	0	0	9	0	6	1	16
短時間①（20時間以上30時間未満）	0	0	0	0	4	0	4
短時間②（20時間未満）	1	0	2	0	9	0	12
合 計	1	0	11	0	19	1	32

(7) 職場定着の状況

① 令和5年度就職者の状況

障がい種別 項 目	身体障がい		知的障がい		精神障がい	その 他 の障がい	計
		うち重度		うち重度			
就職者	2	1	15	0	24	0	41
1年以内の雇用契約により離職することが明白な者を除いた就職件数	2	1	15	0	24	0	41
在職者（令和7年3月末）	2	1	9	0	9	0	20
職場定着率（%）	100.0	0.0	60.0	0.0	37.5	0.0	48.8

*令和4年度就職者の1年経過時（令和5年度末）の定着率。

*報告では1年以内の雇用契約より離職された数は除いて算定する。

② 令和4年度就職者の状況

障がい種別 項 目	身体障がい		知的障がい		精神障がい	その 他 の障がい	計
		うち重度		うち重度			
就職者	3	1	7	0	14	0	24
1年以内の雇用契約により離職することが明白な者を除いた就職件数	2	0	7	0	12	0	21
在職者（令和6年3月末）	2	0	3	0	3	0	8
職場定着率（%）	100.0	0.0	42.9	0.0	25.0	0.0	38.1

*令和4年度就職者の1年経過時（令和5年度末）の定着率。

*報告では1年以内の雇用契約より離職された数は除いて算定する。